

学校経営推進費 評価報告書（2年め）

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立摂津高等学校 全日制の課程
取り組む課題	生徒の学力の充実 生徒の希望する進路の実現
評価指標	1 スタディーサポートにおける GTZ 平均 2 授業アンケート「興味関心が高まった」、「知識技能が身についた」における肯定率 3 国公立大学・難関私大合格者数
計画名	校内全面無線化による学校と家庭をシームレスに結ぶ学習環境構築と視聴覚教材を活用した授業改善による学力の充実

2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	1 自信をもてる確かな学力の育成と夢や希望の実現に向けた進路指導の充実 (1) 新学習指導要領を研究し、各教科の「つきたい力」を明確にしたうえで計画的な授業研究により授業力を向上させる イ 各授業で「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の実現をめざす活動を中心に据え、現代的な諸課題への対応力の育成を図る。
事業目標	R2年度までに国公立と難関私大合格者 150 名以上、センター試験 100 名以上受験をめざす。 (関関同立産近甲龍合格者 H27 : 74 名、H28 : 129 名、H29 : 69 名)
整備した 設備・物品	プロジェクター（天吊り型）VPL-EX455 無線 LAN アダプター-Chromecast2 学情無線 LAN 用 AP WHG-AC1750AL
取組みの 主担・実施者	ゝ 環境構築・整備—校務情報 PT（主担：教諭） ゝ 授業改善—授業力向上 PT（主担：指導教諭） ゝ 学力定着—進路指導部（主担：進路指導主事）
本年度の 取組内容	Google Apps for Education のアカウントや、作成がすでに進んでいる数学科の反転授業用ビデオクリップなど授業においてプロジェクターの活用を進めた。 ゝ 総合的な探究の時間・総合的な学習の時間を含むすべての教科でプロジェクターを活用した。 ゝ 講演会や HR などの特別活動や説明会や進路関連行事でもプロジェクターの活用を進めた。
成果の検証方法 と評価指標	1 スタディーサポートと進路マップにおける GTZ の推移 →3 学年とも第 2 回の 1 月で C1 以上 50%以上 2 授業アンケート 「興味関心が高まった」 →87%（H27 : 76.5%、H28 : 80.0%、H29 : 80.7%） 「知識技能が身についた」 →87%（H27 : 76.8%、H28 : 81.5%、H29 : 82.0%） 3 国公立大学・難関私大合格者数 →130 名以上
自己評価	1 スタディーサポートと進路マップにおける GTZ の推移 → 今年度よりスタディーサポートを年 2 回実施、1 月の第 2 回において C1 以上は 67% (○)

	<p>2 授業アンケートの 「興味関心が高まった」→78.0% …… (△) 「知識技能が身についた」→80.7% …… (△)</p> <p>3 国公立大学・難関私大合格者数→H30年度合格人数は28名、R1年度は16名。… (△)</p>
<p>次年度に向けて</p>	<p>今年度、プロジェクターを使用する授業数は大きく増加した。しかし、授業中に不具合が出て消せないなど機械操作の理解が進んでいないことや、プロジェクターを活用した授業方法については模索が続いている。今年度、授業力向上PT主催で、パワーポイント作成方法の研修を行ったが、来年度はさらに研修の回数を増やす。月1回開催される授業力向上PTで各教員のスキルを共有し、新たな活用方法を全体に広めることで、生徒の学力向上に努める。またR2年度の取組みを実施し完成の評価指標の達成をめざす。</p>